ヴァルキリーコミックス
姫騎士がクラスメート!
THE COMIC
4
COMIC
NO.ゴメス
ORIGINAL WORK EKZ
COMIC DRAFT 宝珠 ORIGINAL CHARACTER 西沢メガネ

あ
頭ふわふわ…
ひゃふっ…!
んあっ
あふうう…っ!
おっ

もっとしてほしい…か
存外スケベだなこいつ
でもまぁ…好都合だ
やあぁ…
あふぁ…
またこっちも
舐めてやるよ
ふぁあぁんっ…!

まさか胸だけでイクとはないい感度だ
ぴーん
なぁ
なぁ
なぁ
ふ…え？イク…？
ぶるぶる
体がビクッてなって頭がふわってどこかに昇るように真っ白になっただろ？
それがイクってことだ
そして…そうなった側がセックスじゃ
うん…なったけど…

頭の中がふわっ…てなるううううっ!?
ふぁ
あっあああっ
んっんっんっんっ!?

〝負け〟だ
え？
え…えええええっっ!?
何それ
聞いてない！
負けてないっ
負けてないもんっっ!!
わっ!!
そ そうよ聞いて
なかったんだから
無効！
ぐっ…わかった
わかったからやめろ
くっ苦しっ 死ぬうっ…

お兄さんが
一ポイント先取った
ことにしてあげるわよ！
いいったら
いいの！
へぇいいのか？

こほっ
こほっ
…いいもん
どうせ最後に
あたしが勝つんだから

第27話
お兄さん
ふふっ さっきのお返しだよ
ぺろっ
ぺろっ

無知でウブな魔族娘をセックスに病みつきにさせる——第一の布石は打てた

そして最後に勝つために
もう一手——
つづく

さっき俺がやった「乳首舐め」を
そっくりそのまま
文字通り
「お返し」か…
…っ
確かに強敵だ
とーぜん
…って
んん？
ん？
なんか…服の下に
硬いもの…
当たっ…てる？
つんつん

ん？
ヨホホっ!?
な なにっ？
セックスにおける
男の最大の武器だ
おいおいまさか
知らないってんじゃ
しし知ってるし！
チン…でしょ
常識じゃん！
じゃあこれを
口に入れて舐め回す
ってことも
当然知ってるよな？

ビクッビクッ
じゃ遠慮なく…
いっちゃう…よ…
んう
んっちゅ…！
おっ

くっ…
ふふ
お兄さんの弱いとこわかってきた…ほら…
……っ
もう…ダメだ出ちまうっ…

DL-Raw.Net

望み通りくれてやる――
わかってると思うが一滴でもこぼしたら勝ちは無効だ…
おっ！
まだ出るっ…
今隷属魔法をかけても耐性されて数秒自由にできるかどうかってところだろうからな――
――もうしばらく時間稼ぎも兼ねて楽しまなきゃな
ぐっ…

…？
あたしの勝ちってこと？
なら…！
んっ…
出して ほらっ…出せっ♪
お兄さんのせーえきっ
だぁしてっ♪
このっ処女ロリビッチめ…！
くおおお

う…っ
あ…
よし飲んで
イイぞ
ビクン
ビクッ

ぷるぷる
けほっ！
うぇえ…
苦いいいっ
もうお兄さんの
弱いとこ
バレバレだし
次も
あたしが勝って
終わりだもん！
これで一勝一敗
イーブンに
されちまったな
わざとあっさり
出してやったとも
知らず――
じゃあ
泣いても笑っても
次が最後の
ひと勝負だな

痛っ
狂公女(ファム)がおる――
あやつが…
システィナの予言通りならもうすぐ大鳥の巣が見えてくるそこに主(あるじ)さまと――

いったぁあ…！
おおい無理するなよ…
くぅ…根元まではいったぁ…

CONTENTS

第26話 …… 003
第27話 …… 027
第28話 …… 051
第29話 …… 077
第30話 …… 101
第31話 …… 131
第32話 …… 161
ボーナストラック
私立姫騎士幼稚園 …… 177

よし
じゃあ たっぷり
〝勝負〟しような…
うん！

ヒュン
あれじゃな！

へへんっ…
…ほらぁ
…っちゃんと
できたし…

…痛っいっ
たぁぁあ…
ぷんっ
へにゃっ
ン…えへへ
それ好きイ…

パルミューラ
推参ッッ!!
フラミアよっ
ここで会ったが
百年目ぇっ!!
今こそ屈辱
晴らーー
ばっ
DL-Raw.Net

はら…
はら?
あ…
パルミューラだぁ…
どこ?
なな
ななぁっ…
何をしておるか
お主しらぁあアッッ!?
DL-Raw.Net

ぐ…声が出せん…！
トオル
何を考えておるのじゃ…
パルミューラが戦力として計算できるかは賭けだったが
…あの様子なら心配ないな

あっ♥
ここらずるいよおっまだ話してる途中ぅっ
ひゃあぁんっ
トオルっお仕しも個をやって…
ここの節操なしの色魔幼がっ!?
もう気持ちよさそうな顔していい子だなフラミアは…
ああ…
ひゃラっラらんんん!?
パル！
…っ！じゃから勝手に人の名を略すなと何度も言うて——
黙って見てろこれは〝命令〟だ
いいな？

ひゃん
あたしは
すごいんだからっ
えへへ…
そうだよ
はあん
あっあ
うぅ なにゆえこんな事態に
あは…そんな
羨ましそうな顔しても
替わってあげないから
誰が嫉妬がってなど!
こちらが疎れぬのを
いいことに
好き放題
言いおって
あっ♪
あああっ♪

はっ
はうっ
んあぁう…!
これすっごいよっおお…
お兄さんのあっついの
お腹いっぱいに
埋まっ…
ふあっ
んはあァぁあっ…!
いいぞフラミア
あん
あっ

さぁてどうか…
なっ！
ビクッ
ふひ!?
ひぐっうう！
待っはひっ！反則っ
んう！
忘れてないよなぁ
フラミア 先にイったら
お前の負けだぞ
負けないもんっ
こんなの全然
大したこと

あっ
ビキ
ビキ
はあっ
ああんっ
あ♥
きゃ
もじ
んぐ♥
もじ
あれ
あれれぇ？
お兄さんってば
また切なそーな顔
出しちゃいたいん
じゃないの…？

負けにゃっぁぁあッ！
んふーっっ！
人間にゃんがにいッ
負け…
つづにゃぁぁぁあ!!?
残さず
受け取れよ
フラミア…!!
あっう
ああん

にゃっ!?
ンッぁあっ!?
奥っダメエエ！
あっあ
んおぁあっ
ひゃあ

あっあああッッああ
あああああああ
あああ～～～ッッッ!?
ビクッ
ビクッ
ビクッ

おいおい
約束を破るのか？
いかないったら
いかないッ！
こんなの最初から
ヒマつぶしの遊び
だもん
の割には必死に
見えたがなあ
うぅ…うるさい
うるさい
うるさぁいっっ!!
わっ

ふぅ…
ひぃぃぃ…
イったのは
そっちが先だった
この勝負俺の勝ちだ
うぅ うるさい
うるさいっ！
やっぱり こんなの
納得いかないっ

専用のおもちゃにして
死ぬまで飼ってあげるね
ふふふっ♪
そりゃ光栄
イイッ
おいいっ!?
笑ってる場合か
トオルっ!
どうするのじゃ!

はぁ
はぁ
はぁ
まぁまぁ
意外と
楽しかったし…
気持ちよくは
あったかな
だから
お兄さんは殺さない
魔界に持って帰って
お姉様の用が
済んだ後は
あたしの…

パルミューラ
お兄さんの前で
あんたをまた
コテンパンにして
あたしのほうが強くて
イイ女だってこと
見せつけてやるから

ぐっ…
状況は圧倒的不利
じゃが…やるしかないが！
え？

……
こう？

!!

まずこうやって
互いの体温を確かめ合うのが
セックスの基本の一つだ
ほら 力抜け
知ってるもん
それくらい
なら次は 目を
つぶって口を前に
出してみな
え？

はあ？
何言って――

お お兄さん!?
死ぬ気!?
来いパルミューラ！
舞台は整った
俺がお前を…フラミアに
勝たせてやる！
ばっ馬鹿者っ
何のつもりじゃ
トオルっ！

速度は落とさず
このまま突っ切れ！
逃がさないよ！
これでは
袋のネズミじゃ！
本当に
勝つための策が
あるんじゃろうな
トオル!?
DL-Raw.Net

策は
あるんじゃろうな!?
ああ
DL-Raw.Net

時分加速（インターアクセル）
いいかパルミューラ
これから俺が指示する通りに即動け！
しくじるとマジで死ぬぞ！
え？
わっわかった！
時分加速（インターアクセル）の腕輪発動！

魔術で装備者の体感を10倍に引き延ばす！
すべてがスローモーションに見える！

起動時間は5秒
連続使用はできない
頭に叩き込め！
5…4…3…2…
トオルっ！
ゼロ！

大きく左に
舵を切れ！
ぬ…ぬおおおおっ！
次は右！
隷属魔術も使ってナビゲートする…！

絶対に速度を落とすな！
次は右！
ウソっ!?
ひとつも当たらないとかどーなってるのっ!?
よし そのまま まっすぐ あの開けた場所に

はぁっ
はっ
はぁあっ…
すごいではないかトオルっ
ああ お前もよくやったぞバルミューラ
キリカがフラミアとやり合っていたあの時も
俺はひそかに腕輪を起動させて
〝視〟ていた――〝フラミアの放つ破砕弾の
発生兆候
軌道の癖
速度
炸裂範囲
すべてを必死に〝視〟て〝記憶していた
どうにか生き延びられたな

お〜いフラミアぁ!!
どうした
威勢のいいのは
口だけか!
悔しかったら
ここまで来てみろよ!
よよし
トオルよ
フラミアは
得意の破砕弾を
かわされたのが
よほどショックなのか
追ってきておらぬ
今のうちに
森にまぎれて
一時退避し——

なっななぁっ!!
ちょ 挑発して
どうする!?
この大馬鹿者っ
ポカ
ポカ
尻尾巻いて
逃げなかったこと
思いっきり後悔させちゃう
んだからね
お兄さん!

DL-Raw.Net

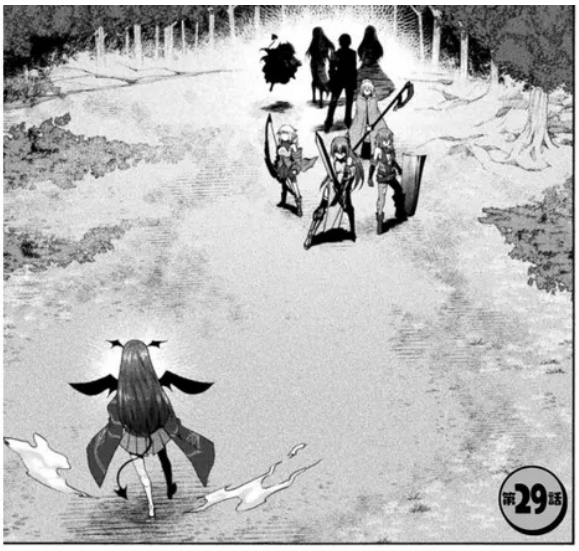
DL-Raw.Net

小田森くん

あこら！
いやぴったりのタイミングだよ姫野さん
それに——
触っちゃ…やんっ
……

へっ どうやら
見せ場はまだ残ってる
みてーだな
お二人とも
お怪我は
ありませんか？
今度こそ…
後れは取らない……！

トオル様
わたくしたちも――
支援いたします…！


第29話

予知の力で俺たちが落下してくるタイミングを見計らってくれたんだな
はい

一度負けたやつとか他も雑魚ばっかじゃん
あはっ

そんな弱っちいのどれだけ集めてもあたしには勝てないってまだわかんないかぁ
ツヅク

んっ…
んうっ!?
ぷはぁっ…!
なっ何これ
キスじゃん!?
さすがに
知ってたか
当たり前だし！
ていうかキスと
セックスは
関係ないでしょ!?

それは…っ
ふあ
ちょ ちょっと!?
えっ
わかった わかった
じゃあ口以外なら
いいんだな?
べろ
やっ
く
くすぐったいよ
お兄さんっ…ゾクゾク
するぅ…
じっと
してろよ…

じゃあ
これから俺がしようとしてることも――
すでに皆心得ております

魔隷術師の持てる魔隷の数には限りがあった――
ああ あんたを魔隷にして限界数に達した時に初めて気づかされた
それを承知の上で来てくれたってことは…
システィナ様からすべて伺っております…

魔隷になって日が浅い
私であれば
術解除に要する時間が
最も短く済む――
水晶化もすでに
止まっておりますし
心配はいりません…
それに…
魔隷でなくなっても
純潔を捧げた以上
私があなたのもので
あることに
変わりは
ありませんから…

ディアーネ…
あたしらは術の解除が
終わるまで"狂公女"を
足止めしときゃ
いいんだろ
何？作戦会議!?
あんまし
すぐ勝っても
つまんないし
少し待ったげようか
さすがシスティナ
すでに俺の意図
作戦は全員に通知済みか
事態を理解して
指示を聞いて
もらえるのは
現状この上なく助かる――
やれそうか？
DL-Raw.Net

でも不思議ね——
見慣れちゃったのかなんなのか…
またわっるい顔して…
覚悟がなきゃここに来てませんよ
シエラは…主様の求めに応える
応えてみせる…！

こんな時だっていうのに 小田森くんの笑顔を見た瞬間から…
お話は終わった？
なら——
始めようよ

くるぞ!!
キリカを中心に
防御に徹して
時間を稼げ!
簡単に言ってくれるなあ
でも…前回よりも小田森くんが近くにいてくれる魔紋からのエネルギー供与がいつも以上に心強い――

!!

やるね♥
ニーナとシエラ
サポート頼むぞ!!
はいっ

何またそのヘンな剣で
ムダに頑張る作戦?
芸がないよ おねーさん!
せいっ
させませんよっ
グラビティフィールド!
ホッ!?

こんなのであたしをおさえられるとでも？
ひっ
だめです 完全には効かないっっ!!
!!

風の精霊よ
弓の奏でに乗り…飛べ

ウザあっ！
ぐっ
前回ほどの圧力を感じない二人への対応に追われて私への攻撃に集中できないんだわ
これなら…全然耐えられる！
ビリ
ビリ

ちょこまか
ちょこまか

なんと…
フラミア相手に
戦えてるではないか…
皆トオル様のおかげで
本来以上の力を
出せていますわ
魔紋からの
エネルギー供与
それにトオル殿が
そばにいる安心感も
大きいのでしょうね

ニーナの魔法に加えて
シエラとディアーネの
精霊魔法の魔防強化済み
シールドだ
シュウウ…
あと数分は
耐えてくれそうだぜ
流れ弾や
"破砕"の余波なら
まかせろ
これぞ仲間(パーティー)の力って
やつだなマスター

あったまきた
もうまとめて潰すの
決定ったら
けってーいっ！
きゃあああ

フラミアにとどめを刺す
役目をやるから
今は魔力温存しとけ
なんじゃ
パル
ところでナナの姿が
見えないけど
あいつは今どこに？
はい
彼女は今…
あーっもーっ！

あれはもしや
わが居城を
破壊した時の…！
ま まずいぞ
トオル！
一気に
片をつけに来たか

え？

今度はどこにキスする…の？
ひ
ぴゃらららんっっ!?

あはははは
はじかれたか？
小型の破砕空間を
己が身の周囲に
高速回転させて防壁に
してるようですね
パルミューラを
倒したのと同じ手も
無理臭いな

あんなの
どうするのよ…

この大きさなら
聖剣でも斬れないし
どこにも逃げられないよぉ
ツヅク
DL-Raw.Net

全員まとめて
ペシャンコになっちゃえ！
第30話
DL-Raw.Net

よし
これでアンタへの
魔隷契約は
解除された
はい…
はぁ
はぁ
はぁ
びくん
びくん
解術の影響で
少しばかり
体が火照ると思うが
我慢してくれ

また大きく
なってる…
ちっ
ディアーネ
はじめるぞ！
はいっ
あっ

やべー状況だが
ギリギリ準備は整った
パルミューラ!!
な なんじゃ
急に大声出して…

俺が今から
フラミアに隙を作る
お前があの大玉を
相殺しろ
なっ!?
ま 待て
どうやってじゃ!?
仮に隙を作れたとして
わらわの力で
あやつの巨大破砕空間を
なんとかできるわけが…

むしろ お前はいつか
フラミアに勝つために
あの術を
編み出したんじゃ
ないのか？
アレは空間を歪ませる
性質の魔力波だったな
空間に作用する術同士
フラミアの
空間圧壊攻撃にも
有効なはず…いや
できるさ
俺たちと戦った時に
見せた
お前の奥義
〝漆黒螺旋渦動（ジェットブラック・ヴォルテックス）〟なら

そ それは…っ
しっ しかし
おぬしも
理解しておろう
魔隷となった今のわらわは
魔力を制限された身
かの術を放つのは無理じゃ
パルミューラの力が制限されちまってるのは
俺の魔隷術師（スレイヴマンサー）としての
レベルがまだまだなせいだ
本来まだ従属不可能な高位魔族を
無理くり配下にしたが
ゆえの副作用――
だが今 そんなこと
言っても始まらねぇ
この状況でも一つだけ…

多大なリスクを負う覚悟さえありゃ
やりようはあるんだ
一時的に俺の
魔隷強化スキルを
お前に全振りする
加えて俺自身の魔力も
ありったけ注ぎ込んで
やる
それでも不足か？
な…!?
そのような
無茶をすればおぬしの体に
どのような負担がかかるか

だが…
やらなきゃ
待ってるのは
確実な敗北と
魔隷たちの死
…だろうな
そして俺が…
死ぬより嫌いな
自由の束縛だ
だったら無茶を
通してやるさ

お前をフラミアに勝たせてやる！
勝ちたいんだろう？
過去の屈辱を晴らしたいんだろう!?
だったら…！
DL-Raw.Net

目の前にいるお前の主人を信じろ!!
トトオル…っ！
DL-Raw.Net

いくぞ
パルミューラ
あっはははは！
もうすぐ完成だよっ
まとめて
ペシャンコに
なっちゃえッッ！
ちょ ちょっと
小田森くん！
そんな距離から
効くはずが

その動きを…
止めろっ！
な 何…これえ!?
えっ——あ
あうううう!?

あれって…
ご主人様 いつの間に
隷属の術式を!?
すでに何度も
媒介する白いのを
注ぎ込んでるからな!
小田森くん
あなた あんな
小さい子にまで?
上から 下から
そりゃもうたっぷりと
話は後だ
みんな下がれ 行くぞ
パルミューラ!

く
…お…

う…くっ
ああああぁぁ!!!

小田森くん!?
くそ…
視界が…
トオル様!
今度は私があなたの
目となりましょう
はぁ
はぁ
主様
シエラも支えてる
から…!
ああ…

ま待って
ちょっとストップ！
なんだ
もう降参か？
パルミューラは
余裕で耐えたぞ？
え？
あいつが!?

な
にこれっ
キスなの…おっ!?
あっあああっ
…胸へ ヘンな感じ
んひゃあぁんんっ！
ぷくっ
つっ…
やっあぁっ
んぁあうっ!?

さぁぶちかませ
パルミューラ！
魔貴族の元八冥家（ノーブル・エイト）の
意地を見せる時だッ!!
っっ!!

そうじゃ
そのためにわらわは
今この場におるのだ——
ねじ曲がれ
亜空——！

下がれ
くっ
こ…このおお!!
パルミューラ!?

父様…母様…
我が家臣たちよ…っ!
見ていてくれ…皆の無念を晴らすため
編み出したわらわの――

オオオオ
漆黒螺旋渦動！
ジェットブラック・ウォルアックス

どうなってるんだ
どっちが勝ってんだ
わずかながら…
パルミューラさんが
押してきている
…っ
なんでっ…
弱っちい
パルミューラの
くせに！
あたしと張り合う
だけじゃなく…

パルゥっっ!!
ぐっっむううっ
パルミューラ…！

わらわは昔も今も
一人ではないからじゃ！

イ イヴリース
お姉様ぁぁっ…！
お姉様にもらった
あたしの魔力っ
魔紋が――
人間と契約した
パルミューラなんかに
負けるはずないのに
……！
計算違いであったな
フラミア！わらわの
契約相手は外道で卑劣で
スケベじゃが
あれでなかなか
大した男よ……

なんでっ…
強い強いあたしがっ
こんなのウソよぉ！
だから言ったろ
強さってのは一種類
じゃないって
そうですよ
これが私たちと
パルちゃんの仲良し
チームワークの力です！
…パルちゃんは
やめいと
言うに――

ひっ
おぬしや
イヴリースにくれて
やるつもりはないッ!!
ツヅク

第31話
やった…か!?
収まった…?
!
システィナ様
気絶してるだけ
大丈夫みたい
爆風で飛ばされた
みたいね…
主さま
あそこ…!

勝っ…
まさか!?
パルミューラの渾身の一撃でも相殺しきれてなかったのか!

よっしゃ!

シエラ！私達も風の精霊を！
はいっ

各々身を守れッッ
ドゴゴゴ
きゃあああっ
ニ
ニーナッッ！
ガガガ
重力術を使いすぎてもう防御魔法を使う魔力も残ってないのか!?

ばちぃ

力を使いすぎて
動けぬ
だめだ
間に合わねぇ！
ニーナ あああっ！

わっかんないなぁ
お城も部下もみんな
潰れちゃって
ただでさえ弱っちい
あいつに何ができるって
いうの？
愚かなり
〝狂公女（マッドプリンセス）〟
お嬢様は確かに
まだ未熟
だが同時に
御身に可能性をも
秘めた
〝未完の大器〟よ
今は亡き先代も
我らもそれを信じ
身を挺したのだ！
何それ
意味わかんない
我らは死ぬ
だが
お嬢様を逃がすという
目的を達して死ぬのだ
ならば 狂公女
貴様こそが最終的
な
敗

怪我ハナイカ
ニーナ
な…
ナナちゃん…！

破砕弾も
やっと落ち着いたか…

DL-Raw.Net

現にこの安置所に破天の骸はありません
ナナ殿に誘われて訪れた私は見たのです
かざしたナナ殿の右腕に移り住むように
破天の骸は…
ここより
消えました

スマンゴ主人
マサカ触ッタダケデ
コウナルトハ
思ワナカッタ
いや
それはもういい…
でもナナ
本当にお前
体はなんとも
ないんだな？
ウム？
ナナハ何トモ
ナイゾ
でもこれ…
姉さまの
お腹にある水晶と
同じ触れ心地…
ええ ですが
…少なくとも今は
右腕部だけで
浸食は止まっている
ようです
今は か…

ディアーネの腹部の水晶と同質…なら同様に
〝浸食〟の危険性も常に頭に置いておかないとな…
とりあえず上に戻るか
ディアーネは徐々にではあるが水晶に浸食され苦痛も伴う
一方ナナは右腕から先に浸食は進まず痛みはなし
……やってみるか
主さま？

ディアーネちょっと待っててくれ
え？
ナナ ちょっと右手をディアーネの腹骸の浸食部位に当ててみてくれないか
コウカ？
トオル殿
いったい何を…
魔隷ナナに命ずる
〝戻せ〟！

ウオッ

ね姉さま
これは
いったい…

ディアーネの腹部にあったのは
ナナの右腕と一体化している
破天の骸から
ウイルスのように広がったもの

だとするなら…
魔録であるナナの身を介して
ウイルスを骸に戻すことが
可能かもしれない…

うまくいって
よかった それに…
これではっきりしたな
ナナへの命令が破天の骸にも通用する
つまりは骸が
ナナと完全に同化してるってことだ
……っ

なんと…
なんとお礼を
言えば…っ

ああ でも
俺はナナに命令を
しただけで…
ナナっ
ありがとう…
ありがとう主さま！
ラブっっ
シエラ…

ほらシエラ
トオル殿が
困ってますよ
うっ…
ありがとう
トオル様…
お姉さまぁ
ムウ〜

マスターからの
〝頭なでなで〟が
もらえなくて
不満かナナ？
聞イテタノカ？
社殿は戸もないし
あれだけ騒いでりゃ
聞こえちまうよ
……ナナモ
頑張ッタンダゾ？
ふふっナナちゃんが
すごいって ちゃんと
わかってますよ
よしよし

DL-Raw.Net

なんせパワーアップしたナナちゃんのおかげでわたしは命拾いしたんですから

ウン
コレカラ
モットモット
ゴ主人ト
ミンナノ
役ニ立ツゾ！

俺からも
ありがとな
ナナ
ところで姫野さんはどこに行ったんだ？
へへ…
照レルゾ
ゴ主人

キリカさんは
里の薬師さんに診て
もらってます
システィナは
その付き添い
パルミューラは
疲れてるとかで
寝室に戻ったよ
ふむ

体調はどうだ

……
トオルよ
やはりおぬしは
フラミアを…
魔隷として仲間に
引き入れるのじゃな
〝魔の契約〟については
あいつが目を覚ましてから
になるな
…そうか
ああ
お前の時と同様
目を覚まさないうちに
念入りに術を重ね掛け
しておいた

奥義を放って魔力が
すっからかんなんじゃ…
魔隷の体調管理も
おぬしの義務…
であろう?
…前と後ろ
どっちがいい?

トオル様に
元気な姿を見せて
安心させてあげて
あ
では わたくしは
先にアメリアさん
たちの元へ
戻ります
え？
もうすぐですし
私も一緒に…
大事がなくて
よかった…
心配おかけ
しました

安心させてあげて
…か
あの時の
小田森くん…
心配…
してくれてた
のかな…

グラ
ゴゴゴゴゴ
ナカカカ
…わかんない
全然わかんないっ…！
強くて勝ったあたしがなんでっ
なんでイライラすんのよっ！

誰に従うこともなく
自由に第二の人生を楽しむ
――そのためなら命を賭すことも辞さない
振り回されるこっちは大変なんだぞ
自由…
自分の方がよっぽど無茶してるくせに

だからかもしれない
小田森くんが眩しく見えてしまうのは
私には
やっぱり…よくわからないな

第32話
ああトオル
よいぞ…そこぉ
ああん♥
あっ
ひんっ
あんっ
ああ
んん
……
ひぃ
あ
あん

さて…えっと
小田森くんの
部屋は…
……
ひゃうううっ
い今のって
パルミューラの…!?
ツヅク

DL-Raw.Net

はぁ…
小田森くんと性的に
触れ合うことで
魔録の回復は速まる
頭では理解してるのに——
なんで…
こんなにモヤモヤ
するんだろ…

この森に入ってからは
まだ一度も小田森くんに
シテもらってない
……
あっ
私の体を
こんな風にして…
あんっ
私の心を——
わからなく
させる…
あ…
お
小田森くん…っ
小田森くんの…
ばかぁ…

セレスタ…!?

追跡紋章（トレース・エンブレム）に反応が？
はいっ 間違いなくあの人…
女騎士セレスタさんが近くに来ていますっ
すみません わたしがもっと早く気づけてれば…
追跡紋章も詳細な位置までわかるわけじゃないからな…先の戦いの疲れもあったんだし
気にするな
とはいえ最悪もう里の内部に入りこまれてる可能性もある
……よし…
行くぞ！
はっ はい！

姫野さんっ
小田森くん！
あ
あれは…！
ご主人様 あの人が腰に提げてるアレは小人の荷袋です
どんなものも小さくして収納しておけるってアレか！
ふふふ
いでよっ！
ごごご
なっ！
あれって…

ふん さらに腕を上げたようだな！
…っ
どうしてあなたがここに!?
決着をつけに来たのだ
貴様と今度こそ！

聖光爆濤破！
ブリリアントバースト
さすがは我が宿敵だが
私があの方より授かった奇跡の武具はこれだけではないぞ
ふっ無知な奴め
これなるは…
仮にも騎士道キャラがそんなもんぶっ放すことに疑問とかないのか？
手榴弾の次は「H&K MP7」かよっ

1
2
3
受けよ！聖なる裁きの爆裂ッ！

きゃああ
小田森くん
ほかの
みんなは!?
回復後で
足腰立たなかったり
逆にまだ回復できて
なかったりで
現有戦力は
ここにいるメンツ
のみだ…!
わたしも
まだシテいただいて
ないので…魔法障壁を
張る魔力がなくて…

我が高潔なる
騎士道精神を
聖なる破壊の力に
変換する
アーティファクト!
……とのことだ
イヤお前
それ騙されてるから!
私を謀ろうとしても
無駄だ!
さぁ
この漆黒の聖杖の前に
散るがいいっ
二人とも
掴まって!
天翔輝円!

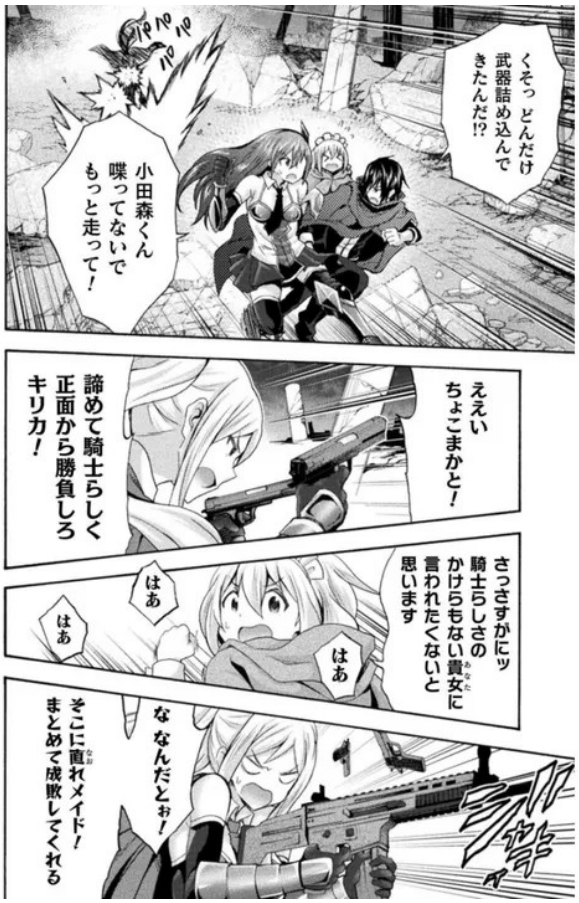
げっ！

む 騎士道精神切れか
いや強切れだろ！というか切れるのかよお前の騎士道精神
おかしいだろ！疑問に思えよ！
カチカチ
うるさい！邪悪なる魔導士め
喰らえッッ！邪悪を貫き爆ぜる断罪の矢

小癪な…！
だが我が騎士道兵器のストックはまだまだある！
だから騎士道兵器ってなんだよ！お前薄々騎士道じゃないことに気づいてるんじゃねーのかっ!?
ううるさい！
そして死ねッ！
これ以上ここで戦うと里の人に被害が及ぶかもしれません…

こっちに道の入り組んだ古い遺跡がある！
そこなら誰もいないはずだ！
行きましょう

ドーン
ガガガガ
ドカン

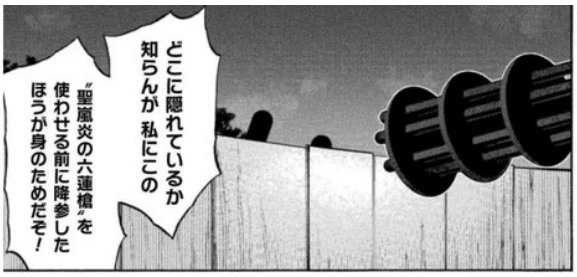

くそっ どんだけ武器詰め込んできたんだ!?
小田森くん喋ってないでもっと走って!
ええいちょこまかと!
諦めて騎士らしく正面から勝負しろキリカ!
さっさすがにッ騎士らしさのかけらもない貴女に言われたくないと思います
はあ
はあ
はあ
な なんだとぉ!
そこに直れメイド!まとめて成敗してくれる

きゃあ
わわたしがへばっちゃったらどどうぞ置いてってくださいっ…
そんなことできるわけないでしょ!
なにか策はないの小田森くん!?
…この先を北に抜けるぞ!

あたしは負けられない…誰にも絶対に…！

この中に入ったはず…
くそ どこへ隠れた…？
なら…

いぶり出すまでだ…！


どこに隠れているか知らんが 私にこの
〝聖嵐炎の六連槍〟を使わせる前に降参したほうが身のためだぞ！

これは我が高潔なる精神を聖なる…
聖なる…と
とにかく聖なるなんかに変えて放つのだ！
ベ〜ン…
……

――さらばッ我が宿敵よッ！

ふぅ…
ガチャッ
ショォォォ
はっ！
いいかん
いささかやりすぎ
たか？ まさか
キリカのやつ
今のであっさりと
死んでしまったのではあるまいな…
ええい
爆風が邪魔で
ろくに見えんっ…
くくく…
お前が
授かった力は
その程度か…

ふふ…ふはっ
ハーハッハッハッ！
どうだこの
聖なる嵐の洗礼は！
キリカよ
堕落した貴様の剣や
魔隷術師の邪術で
どうにかできると
言うのなら
なんとかして
みせるがいいッ！

魔隷術師トオル!?
貴様どうやって
さっきの攻撃を
しのい――
いや 待て 傷一つないのは
おかしい しかもコイツ一人が
無防備に私の前に
出てくるのもおかしい――
ガイイイン!
なんだ…?
音
いったいなんの…
出処(でどころ)は――
上ッ!?

セレスタッッ!
バカなっ さっき空を
見上げた時には
何もっ…
肉眼で捉えられぬ
高度まで天翔輝円(アスト)で
上っていたのさ
くっ

ヒュン
ヒュン
人体も銃器も
斜め上ならいざ知らず
ぴったり真上に狙いを
つけるのは難しい
え!?
ぐっ
なら距離を取れば
いいだけの話だ!

幻影!
解除!
ぐあっ!?
ぐしゃっ
地面に見えてたのは法術です
……
枯れ池に伏せて銃弾をやり過ごしたのさ
あいったァ…
やはり先ほどの貴様も幻影だな…

ここは
姫騎士幼稚園
パコン
えいっ
えいっ
こらっ
うえええん
パコ
だってコイツが私の
オモチャを独り占め
するんだもん
オモチャって？
ちょっと止めなきゃ
だめでしょ
こいつ
ボーナス
BONUS
TRACK
トラック
私立姫騎士幼稚園

!!
ドサッ
なんだ…
の…
ガッ
姫騎士がクラスメート！THE COMIC 4 END

んっ…？
ぴくっ
ぴくん
ちょ
ちょっと
トオル君!?
ぴくぴく
ぴくん
んっ
そこ…ここら…
ダメ…

こっちよ
こっちだもん
むうっ
いてて
キーッ
だから
止めなさいって！
あっ
くい
ほら
トオル君も
痛がっているでしょ
ミシ
ミシ

Don
ヒクヒクヒク

アトガキ

「姫騎士がクラスメート！」４巻お買い上げありがとうございます !!!
NO. ゴメス（のごめす）です。

まずはすみません…!!

前回のあとがきコメで
「次巻あたり色々と展開に起伏というか１つの山場を迎える的な～」
感じなことを言ってたんですが思ったよりページ数が色々アレしてギリギリ
収まりきりませんでした…。

（そこまで収録したほうがキリがいいので何とか収録しようと粘ったんですけどね）
次巻でいきなり色々動くと思います！

あとキリカがオマケ漫画要員になってませんかね…？
というわけで今度こそ間違いなく新展開？
突入だと思う５巻でお会いしましょう。

NO. ゴメス

原稿を手伝っていただいた皆様ありがとうございます。

九龍太先生
大貫葵先生
殿谷先生

Special Thanks
天道まさえ先生

COMIC

NO.ゴメス

あとがきで漫画の内容に触れてるのでいつもここのコメは何の関係もないことを言ってますが多分気のせいです。
焼酎飲きてハイボールにしました!!
(なお酒は弱い)

ORIGINAL WORK

EKZ

家の中でできる趣味が復権した今日この頃、久々にメタルフィギュアのペイントなんかやったりしてます。

ヴァルキリーコミックス

姫騎士がクラスメート！④

THE COMIC

【電子書籍版】

著者
NO.ゴメス

原作
EKZ

漫画原案 空蝉　キャラクター原案 吉沢メガネ

装丁
マイクロハウス

発行
株式会社キルタイムコミュニケーション
〒104-0041　東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル 1 F
●編集部 TEL.03-3551-6147／FAX.03-3551-6146
●販売部 TEL.03-3555-3431／FAX.03-3551-1208

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

©NO.GOMESU ©EKZ 2020

当ファイルは、ヴァルキリーコミックス「姫騎士がクラスメート！ THE COMIC ④」（2020 年 7 月 4 日　初版発行）に基づいて作成しております。

http://ktcom.jp/

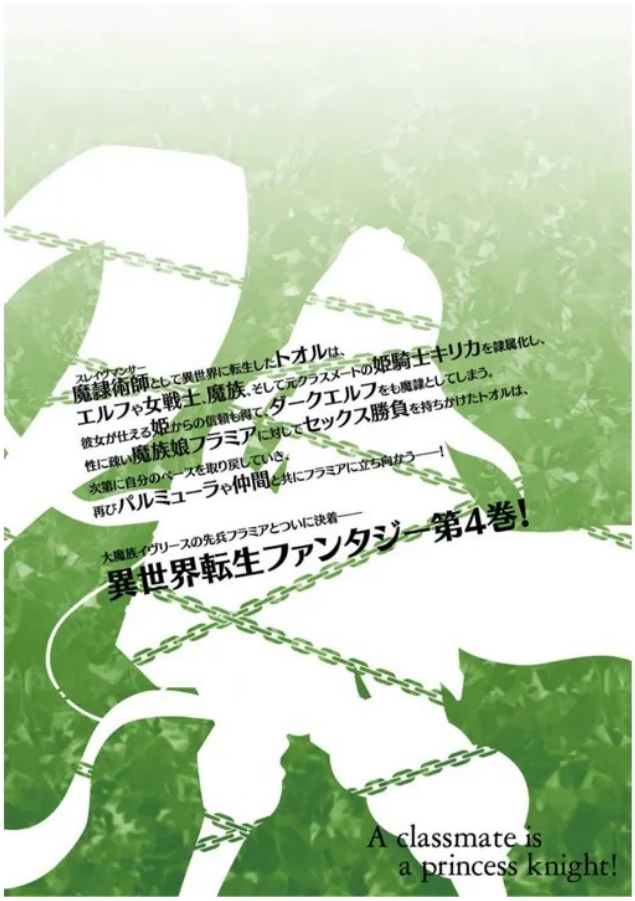
※この物語はフィクションであり、実在の人物・団体とは一切関係ありません。

本作品のご意見、ご感想をお待ちしております

本作品のご意見、ご感想、読んでみたいお話、ジャンルなど
どしどしお書きください！　読者の皆様の声を参考にさせていただきたいと思います。
手紙・ハガキの場合は裏面に作品タイトルを明記の上、お寄せください。

○アンケートフォーム○ **http://ktcom.jp/goiken/**

○手紙・ハガキの宛先○
〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル
（株）キルタイムコミュニケーション　ヴァルキリーコミックス感想係


スレイヴマンサー
魔隷術師として異世界に転生したトオルは、
エルフや女戦士、魔族、そして元クラスメートの姫騎士キリカを隷属化し、
彼女が仕える姫からの信頼も得て、ダークエルフをも魔隷としてしまう。
性に疎い魔族娘フラミアに対してセックス勝負を持ちかけたトオルは、
次第に自分のペースを取り戻していき、
再びパルミューラや仲間と共にフラミアに立ち向かう――！
大魔族イヴリースの先兵フラミアとついに決着――
異世界転生ファンタジー第4巻!
A classmate is
a princess knight!